



まだ使えるものは捨てずに再使用へ

無料交換会「ちょこっとリユース」 関 地球温暖化対策室（農林環境課内） ☎ 43-9023



リユース品を手にする来場者の方々

与謝野町では、まだ使える家庭の不要品を捨てずに再使用する「リユース品」として、無料で引き取りや希望者へのお渡しを行う「ちょこっとリユース」を、令和7年10月17日から26日までの9日間、旧与謝小学校体育館において開催しました。

期間中は町内外から多くの方々にご参加いただき、再使用の機会が広がりました。この取り組みを通じて、地域全体でごみの削減や資源の有効活用が進むことをめざしています。

今後も住民の皆さまには、引き続きごみの削減と資源の有効活用にご理解とご協力をお願いします。

● 持ち込み・引き渡しの件数

(単位: 件)

区分	令和7年度	令和6年度	差し引き	備考
持込件数	663	578	85	
町内	663	578	85	
町外	—	—	—	町外の方の持ち込みは不可
持込件数	817	670	85	
町内	643	547	96	
町外	174	123	51	

※ 町外の内訳・・・宮津市（30件）、京丹後市（118件）、福知山市（6件）、舞鶴市（2件）、綾部市（3件）、伊根町（1件）、豊岡市（9件）、京都市（1件）、その他（4件）

● 持ち込み・引き渡しの量

区分	令和7年度			令和6年度		
	持込量 (kg)	引渡量 (kg)	リユース率 (※1)	持込量 (kg)	引渡量 (kg)	リユース率 (※1)
食器類	5,167	4,528	88% (88%)	5,327	4,750	89% (89%)
衣類	2,945	3,039	103% (103%)	1,987	1,983	100% (100%)
工具	51.4	26.9	88% (88%)	14	14	100% (100%)
古本	362	133	37% (37%)	281	280	100% (100%)
家具	1,127	793	70% (70%)	1,635	1,179	72% (81%)
玩具	490	353	88.0% (88.0%)	727	636	88% (88%)
雑貨	2,524	2,400	88.0% (88.0%)	1,683	1,655	98% (99%)
合計	12,665	11,274	88% (88%)	11,657	10,500	90% (92%)

※1・・・「リユース率」と「再資源化率」を足した割合

フードドライブの取り組みも実施

今回も「よさの百年の暮らし委員会（愛称：みらいふ）」のご協力のもと、まだ食べられる未使用食品を受け入れる「フードドライブ」を実施。集まった食料品は、町内の福祉団体へ提供しました。

【フードドライブ】家庭などで、手つかず食品を持ち寄ってもらい、必要とされるところに提供する活動

● フードドライブの実績

区分	令和7年度	令和6年度
	持ち込み	持ち込み
受付件数	30件	18件
合計	127.2kg	27.1kg
開催日数	4日間	2日間

皆さんのご協力、
ありがとうございました!!



功績・功労をたたえて

京都府青空賞（青少年育成部門 個人）

大松智史さん（男山）



大松智史さんが、青少年の健全な育成への多大な貢献や、他の模範となる活動を行った個人の功績を京都府知事がたたえる「青空賞」を受賞されました。

大松さんは、男山区の子ども会・少年会代表として関係団体と連携し、地区行事を主導されたほか、青少年や後継指導者の育成や、令和4年度からは与謝野町青少年育成会副会長として活動を牽引されました。また、本年度も各団体と連携した事業を成功させ、活動の充実と大きな成果を上げられています。

長年にわたるご尽力に、心より感謝申し上げます。

【宮津与謝消防組合消防本部】
宮津与謝消防組合功労表彰

弓木公民館活動運営委員会

弓木公民館活動運営委員会が、顕著な救命活動を行った功績により、宮津与謝消防組合の堀井消防長から「宮津与謝消防組合功労表彰」を授与されました。

同委員会の皆さんは、令和7年11月16日、弓木地区において、突然倒れ心肺停止状態となった男性に対し、迅速な通報、的確な救命処置を救急隊が到着するまで連携しながら実施されたことで、男性はその後、一命を取り留められました。

このたびの勇敢で献身的なご行動に対し、心より感謝申し上げます。



弓木地区公民館長の宮崎博和さん

— 消費生活 Information —

長期使用の石油ファンヒーター事故にご注意！

事例

石油ファンヒーターを使用しており、タンクに給油しようとして持ち上げたところ、残っていた灯油が漏れた。メーカーに問い合わせたところ、「機器が古いため周辺部品の劣化の可能性がある。その部品はすでに製造終了している」との回答だった。20年以上前に製造された製品だが、現在も使用を続けたいと考えている。

ひとこと助言

● 長期使用しているうちに、熱、湿気、ほこりなどの影響で部品が劣化して、発煙・発火して火災などの重大事故につながる可能性があります。

● 業界団体では、点検・部品の取り換えの目安を8年としています。機器に異常を感じたらすぐに使用を中止してメーカーや販売店

に点検・修理を依頼しましょう。

● 安全のためには製品の買い替えも検討しましょう。購入の際には、PSCマークの付いた安全性が強化された製品の購入を心がけましょう。

● 困ったときは早めにお住まいの自治体の消費生活センターなどにご相談ください。

お問い合わせ先

宮津与謝消費生活センター
☎ 22・2127

消費者ホットライン
☎ 188

